

磐危第 158-2 号
令和 5 年 7 月 19 日

住民の皆さま

磐田市危機管理課長 加藤 一哉

土砂災害時の指定緊急避難場所の見直しについて

日頃より、市政に対してご理解ご協力いただき、お礼申し上げます。
さて、本市では土砂災害時の指定緊急避難場所を定めておりますが、地域の実情を踏まえた安全性の確保のため、見直しを行います。
つきましては、下記のとおりとなりますのでご確認ください。

記

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 運用開始日 | 令和 5 年 7 月 1 日（土） |
| 2 見直し内容について | 別紙のとおり |

【問い合わせ】
磐田市危機管理課
危機管理グループ 伊藤
Tel 0538-37-2114
Fax 0538-32-0177

土砂災害時の指定緊急避難場所の見直しについて

区分	地区	自治会名	現指定避難場所名	新指定避難場所名
豊岡北	北	神田	神田公会堂	豊岡中学校
豊岡北	北	栗下	栗下公会堂	
豊岡北	北	本村	本村公会堂	
豊岡北	北	田川	田川公会堂	
豊岡北	北	亀井戸	亀井戸公会堂	
豊岡北	北	大薬地	豊岡北小学校	
豊岡北	北	合代島上	合代島上公会堂	
豊岡北	北	合代島下	合代島下公会堂	
豊岡東	東	敷南区	豊岡東交流センター	
豊岡東	東	敷上区	豊岡東交流センター	
豊岡東	東	大平南	豊岡東交流センター	
豊岡東	東	大平北	大平集落センター	
豊岡東	東	虫生	豊岡東交流センター	
豊岡東	東	万瀬	豊岡東交流センター	
豊岡南	南	上神増	上神増公会堂	豊岡南小学校 ※4
豊岡南	南	社山	豊岡南小学校	
豊岡南	南	神増	神増公会堂	
豊岡南	南	惣兵衛	惣兵衛公会堂	
豊岡南	南	平松	豊岡南部会館	
豊岡南	南	掛下	掛下公会堂	
磐田原台地西	富岡	富里	上気賀公会堂	豊田北部小学校・豊田中学校
磐田原台地西	富岡	匂坂下	匂坂下公会堂	
磐田原台地西	富岡	気賀東	豊田北部小学校・豊田中学校	
磐田原台地西	富岡	加茂東	加茂東公会堂	
磐田原台地西	豊田東	富丘広野	富丘広野公会堂	豊田東小学校
磐田原台地西	豊田東	富丘下原	富丘下原公会堂	
磐田原台地西	豊田東	富丘原新田	富丘原新田公会堂	
磐田原台地西	中泉	京見塚	ふれあい交流センター	磐田西小学校
磐田原台地西	中泉	西新町	西新町公会堂	
磐田原台地西	井通	一言北原	一言北原公会堂	
見付	見付	加茂川通	加茂川会館	見付交流センター (磐田北小学校) ※5
見付	見付	権現町	権現町公会堂	
見付	見付	東大久保	東大久保公会堂	
見付	見付	富士見町	富士見町会館	
見付	見付	東坂町	東坂町公会堂	
見付	見付	住吉町	住吉町公会堂	
見付	見付	二番町	二番町公会堂	
見付	見付	幸町	幸町会館	
見付	見付	美登里町	美登里町集会所	
見付	見付	元宮町	元宮町公会堂	
磐田原台地西	岩田	寺谷新田	寺谷新田公会堂	岩田小学校 ※6
磐田原台地西	岩田	寺谷坊上	岩田小学校(注)	
磐田原台地西	岩田	寺谷坊下	寺谷坊下公会堂	
磐田原台地西	岩田	匂坂上	匂坂上公会堂	
磐田原台地西	岩田	匂坂中上	匂坂中上公会堂	
磐田原台地西	岩田	匂坂中下	匂坂中下公会堂	
磐田原台地西	岩田	匂坂新	匂坂新公会堂	
大藤	大藤	大藤第2区	大藤第2区公会堂	大藤小学校
大藤	大藤	大藤第4区	大藤4区公会堂	
大藤	大藤	大藤第6区	大藤第6区公会堂	
大藤	大藤	大藤第13区	大藤第13区公会堂	
磐田原台地東	向笠	笠梅	笠梅公会堂	向笠小学校
磐田原台地東	向笠	向笠竹之内	向笠小学校	
磐田原台地東	向笠	向笠西	向笠小学校	
磐田原台地東	向笠	篠原	篠原公会堂	
磐田原台地東	向笠	岩井	岩井公会堂	
磐田原台地東	御厨	新貝	新貝公会堂	神明中学校
磐田原台地東	田原	三ヶ野	三ヶ野自治会館	田原小学校
磐田原台地東	田原	明ヶ島	田原小学校	
磐田原台地東	田原	東部台	東部台公会堂	

※1 地区ごとに避難場所を記載していますが、どこの避難場所に避難していただいてもかまいません。

※2 現指定避難場所となっている自治会公会堂は、引続き「共助」としての開設にご協力をお願いします。

※3 高台の車中避難場所等の確保を進めています。(城山球場駐車場、見付駐車場、下野部工業団地(調整中))

※4 豊岡南小学校の体育館は土砂災害の警戒区域のため、校舎への避難とする方向で調整中です。

※5 見付交流センターを優先的に開設し、状況に応じて磐田北小学校を開設します。

※6 天竜川洪水ハザードマップの想定浸水深(最大規模)は5m以上のため、洪水時は岩田小学校の3階も浸水する可能性があるため、別の避難場所を指示する可能性があります。

令和5年度総会報告

令和4年度事業報告・決算、規約の改正、新役員、令和5年度の事業計画・会費徴収額、予算等は、4月22日(土)に自治会連合会役員にて総会を開催し、すべての議案が承認されました。

令和5年度事業計画

次の6つの基本方針に沿って、4つの事業に取り組みます。

- 互いに支えあい、安全安心の住み良いまちづくりの取り組みを推進する
- 次世代に自信をもって引き継げる単位自治会の強化と、地域活動に携わる人材の発掘と育成を図る
- 交流センターを核とした地域づくり協議会の活動を推進し、地域住民主体のまちづくりを推進する
- 防災、防犯、交通安全、福祉、子ども若者健全育成、多文化共生、男女共同参画に関する施策を、地域づくり協議会と連携して展開する
- 行政、関係機関、団体との連携を図り地域力の向上を目指す
- SDGs※1やダイバーシティ&インクルージョン※2の考え方を理解し、関係団体の行う事業等に積極的に協力する

※1 SDGs(Sustainable Development Goals)持続可能な開発目標の略称。誰ひとり取り残さない持続可能でよい社会の実現を目指す世界共通の17の目標。
 ※2 誰もが多種多様な考えや個性を受け入れ、共存共栄すること。

取組事業

地域力向上

自治会連合会だよりの発行、市長と市政について語る会の開催、女性役員の選出・活躍推進・支援、地域活動のDX化※3に向けた研究など

防犯

青色回転灯装備車など防犯パトロールの実施、特殊詐欺被害撲滅に向けた取り組みなど

令和4年度収支決算

収入		支出	
費目	決算額(円)	費目	決算額(円)
会費	1,017,000	会議費	647,287
交付金	5,851,700	事務費	2,803,787
負担金	0	視察研修費	0
前年度繰越金	3,375,758	事業活動費	3,566,124
雑収入	26	支部研修費	158,556
合計	10,244,484	負担金	223,276
差引残額 2,845,454円は翌年度に繰り越す。		予備費	0
		合計	7,399,030

令和5年度収支予算

収入		支出	
費目	予算額(円)	費目	予算額(円)
会費	1,014,000	会議費	850,000
交付金	6,370,000	事務費	3,436,000
負担金	660,000	視察研修費	1,050,000
前年度繰越金	2,845,454	事業活動費	4,800,000
雑収入	0	支部研修費	250,000
合計	10,889,454	負担金	400,000
		予備費	103,454
		合計	10,889,454

磐田市自治会連合会 安全安心まちづくり宣言

私たち磐田市自治会連合会は、「安全・安心の住み良いまちづくり」の実現に向け、地域で発生する犯罪や交通事故を防ぐために、個人での対策はもちろん、地域全体で活動に取り組みが必要と考え、交流センターを中心とした地域づくり協議会を核に、各種団体と連携しながら広域的に取り組んでおります。

犯罪件数は減少傾向にありますが、近年は電話を使用した振り込み詐欺被害が大きな社会問題となっており、撲滅に向けた取り組みが急務となっています。また、市内では高齢者や自転車が関与した交通事故が多数発生しております。

こうした現状を踏まえ、私たちは、本研修会を契機として、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、新たな決意で、

- 1 地域が一体となって防犯・交通安全活動に取り組もう
- 2 地域住民への防犯・交通安全意識の啓発を図ろう
- 3 子どもや高齢者を犯罪や交通事故から守ろう
- 4 振り込み詐欺を撲滅しよう
- 5 自らの安全は自ら守ることを心がけよう

を合言葉に「安全・安心の住み良いまちづくり」の実現に向けて、まい進していくことをここに宣言いたします。

令和5年5月13日 磐田市自治会連合会

【令和5年7月19日発行】 発行：磐田市自治会連合会 編集：磐田市自治会連合会 総務部会

連絡先 磐田市自治会連合会事務局(自治デザイン課)
 TEL (0538) 37-4811 http://www.iwatashi-jichikai.jp

磐田市自治会連合会だより

磐田市の未来のために

回覧
vol.42



この連合会だよりは、連合会のホームページからも見る事ができます →

会長メッセージ

これからの自治会活動に思う



磐田市自治会連合会長
 深田 研典
 Kensuke Fukada

本年度から会長を務めさせていただきます「深田研典」と申します。

会長に就任して、改めて感謝の気持ちと責任の重大さを感じております。

微力ではありますが、皆様方のお力添えをいただき、皆様方の声に耳を傾けて、精一杯務めさせていただきます。

そして、自治会長の皆様方に寄り添い、役員一同、一緒になって安全で安心して暮らせる地域づくりを更に推進して参りたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

日頃から、皆様方には、自治会連合会活動にご理解とご協力をいただき、自治会活動にご尽力いただいていることに心から感謝申し上げます。

昨年の9月には、台風15号の豪雨による大規模な災害が市内各所に発生し、甚大な被害もたらされました。

また、本年6月の台風2号では、線状降水帯による豪雨により豊岡東地区の敷田川が再び決壊し、同地区において再度大規模な災害が発生しており、被災者支援と一日も早い安全で安心な被災箇所への復旧工事が望まれます。

被災地や被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。

コロナ対策も、3年余りに渡り、様々な制限がされて参りましたが、5月8日には感染症分類が2類から5類に引き下げられ、これからは有事から平時への対応へと変わって参ります。

皆様方には、本当に難しい時期を乗り切っていたいただき、大変心強く感じております。

自治会活動も徐々に人と人が触れ合い、交流する

機会が増えて参りますが、今こそ、危機感を持って自助、共助の意識を高めていただき、みんなで力を合わせて頑張っていたいだきたいと思っております。

さて、これからの地域づくりは、少子高齢化や人口減少が進んでいる中で、益々、住民同士や地域間での助け合い、支え合い、そして、つながりが重要となり、地域の一体感、地域力が求められて参ります。

安全で安心して暮らせる地域づくりには、住民が主体となった住民自治組織の果たす役割が益々大きくなって来るものと考えます。

行政との協働も不可欠であります。

その活動の要となる住民主体の住民自治組織が、市内23の交流センターを拠点とする「地域づくり協議会」であります。

地域づくり協議会は、地域で様々な活動をしている団体が一つの組織で部会制として活動を共有し、理解し合って風通しを良くすることで、情報の共有と連携、協力体制を図り、地域力を高めると共に事業の効率的、効果的な運営が図られることで個々の負担を少なくして、住民のみなさんが身近なところで地域づくりに参加できる組織とするものです。活動の基礎組織は「単位自治会・市民活動団体」であります。

自治会連合会は、住民自治のためにつくる任意の団体である単位自治会の連合組織であり、地域づくり協議会と相互に補完し合い、連携、協力して運営していくことで、オール磐田で住民自治の機能を更に高めて行けるよう努めていきたいと考えております。

私は、人と人の和、つながりを大切にしていきたいと思っております。

健康第一!みんなで力を合わせて、安全で安心して暮らせる地域づくりを更に推進していきましょう。ご理解とご協力をお願いして、挨拶とさせていただきます。よろしくお願い致します。

各地域の取りまとめ役と支部長メッセージ

磐田支部

お互い様の気持ちが繋ぐ地域の和

磐田支部における令和5年度自治会長は142人中109人が新たに就任されました。毎年80%弱の新任率の推移です。新自治会長はどのような仕事内容か、何をやればよいか、多くの不安と悩みを抱えておられると思います。分からない時は気兼ねなく周りの人に相談してください。地区長、連合会役員はご支援致します。

地域づくり協議会は地域における自治会等の集合体です。協議会では防災・防犯・交通安全・青少年健全育成・福祉等行政の要請事項を協力して行うことに加え、地域独自の大切な行事があります。これらの事業を運営していくうえで大切なことは、人間関係を保つことです。日常的な生活の中から生まれる人の繋がりは尊いものです。お互い様の気持ちが繋ぐ地域の和を継続していきたいと強く思うものです。



磐田支部長
藤原 孝一



中泉地区長
大場 雅行



西貝地区長
磯部 知明



見付地区長
小杉 泰久



天竜地区長
鈴木 隆



真野地区長
山内 徹



於保地区長
小林 始



大藤地区長
青島 友志



向笠地区長
鈴木 和行



岩田地区長
鈴木 隆之



御厨地区長
服部 敏幸



南御厨地区長
村松 直司



田原地区長
清水 房雄



今之浦地区長
寺田 和芳

福田支部

人口減少と高齢化、加えて感染症や戦争、物価上昇によって、人は孤立し、心はざわつきます。生活上の困りごとや不安が少しずつ増えます。住民一人ひとりが安心して暮らせる地域にするため、自治会活動を楽しんできたらと思います。地域活動に協力してもいいと考えている方は多く、10代の皆さんは地元愛が強いとの声も聞かれます。中高大学生を含め地域活動に協力してもらえる人を増やし、人と人の交流を大切にしながら、問題解決に取り組みます。緩やかに寛容な空気感を大切にしながら、皆さんと前を進みたいと思います。



福田支部長兼豊浜地区長
内野 稔



福田中地区長
柏木 将生



福田南地区長
大石 光泰



西部地区長
安部 詠司



北部地区長
柴田 眞秀



交流センターだより、地域づくり協議会だよりが市ホームページで見ることができるようになりました！



自治会連合会ホームページ
様々な情報をお伝えしています！



竜洋支部

自治とは自分（たち）で決めて、自分（たち）で担うこと、抱える様々な課題解決には常に顔の見える関係を築き、絆を深めていくことが大切だと思います。社会は人口減少、少子高齢化、生活の多様化等々自治会の役割も大きく変化しております。防災減災、防犯安全、福祉、子どもたちの健全育成、地域の活性化などの大きな課題については地域コミュニティの力で取り組んでいき、多様なニーズに応える為に自治会と各活動団体が効率的、効果的に繋がって、持続可能な活動が必要と考えております。知恵を出し合っ、一緒に力を合わせて、安全安心な住みよいまちづくりを目指して活動していきたいと思ひます。



竜洋支部長
吉野 博行



竜洋西地区長
鈴木 徹



竜洋東地区長
土屋 仁



竜洋北地区長
鈴木 孝尚

豊田支部

令和5年度は連合会長をはじめ支部長も4名の方が新しく役職に就きました。コロナ感染も抑制されつつ本年度は事業の復活を新しい布陣でスタートする事になりました。ご理解ご協力を真摯にお願い致します。そして、各地域での地域づくり協議会においては活発な活動が展開されていますが設立から7年の経過を経て組織の充実においては基盤作りがほぼ完成したと思われます。自治会連合会同様にまとめ役の協議会組織の連絡会も次年度設立に向け準備を進めています。本年度も単位自治会、地域づくり協議会の更なる発展を見据えて一人一人の協力を宜しくお願いします。



豊田支部長
大澤 房男



井通地区長
山岡 二三雄



豊田東地区長
山崎 次廣



富岡地区長
藤田 鉄士



池田地区長
鈴木 眞



青城地区長
鈴木 正

豊岡支部

三つの課題に取り組みます。
一つ目の課題は、自主防災事業の拡充です。豊岡支部は、昨年9月末と今年の6月初頭、台風による大変な災害に見舞われました。この経験を必ず活かし、災害に強い地域づくりを進めます。
二つ目の課題は、連合会の組織改革です。磐田市自治会連合会は、平成の大合併とともに誕生しました。以来、防犯組織を立ち上げ、自主防災会や交通安全会の連合会を統合し、事業を拡大してきました。地域づくり協議会との関係を考慮しながら、自治会連合会の在り方を見つめ直し、組織改革を成すべき時期にきています。
三つ目の課題は、地域活動の再興です。コロナ禍で停止せざるを得なかった、自治会や地域づくり協議会の活動を再開し、更に充実させていきます。



豊岡支部長
石川 好三



豊岡北地区長
青野 博英



豊岡南地区長
村松 庸志



豊岡東地区長
佐野 健夫

回 覧

第30回

しおさい コンサート

入場
無料

全席指定

※往復はがきによる事前申込制

令和5年

11月19日 日

開場 13:00 開演 14:00

※開演前に、ウェルカムコンサートを行います

[出演]

航空自衛隊中部航空音楽隊

なぎの木金管バンド

ミューズ・ウィンド・アンサンブル

[会場]

磐田市竜洋なぎの木会館 いさだホール

(磐田市豊岡6605-3)

入 場 料 / 入場無料(ただし、往復はがきによる事前申し込みが必要です)

※メールや電話・FAXでのご応募はお受けできません

全席指定(お席の希望はお受けできません)

入場整理券のお申し込みについては裏面をご覧ください

問合せ先 / 磐田市竜洋なぎの木会館 TEL.0538-66-1111 ※月曜日休館

主催: 磐田文化振興会 共催: 磐田市 後援: 磐田市教育委員会



応募要領

応募方法

往復はがき(私製を除く)に必要事項を明記の上で応募ください。
※メールや電話・FAXでの応募はお受けできません。

応募先

〒438-0231 磐田市豊岡6605番地3
竜洋なぎの木会館「しおさいコンサート」係

応募締切

令和5年 **8月31日(木)** 必着

《応募はがきの記入例》(当演奏会は全席指定となります)

返信ハガキの裏		往信ハガキの裏	
<p>郵便往復はがき 4380231</p> <p>63 往信</p> <p>磐田市豊岡6605番地3</p> <p>「しおさいコンサート」係</p> <p>竜洋なぎの木会館</p>	<p>ここには何も記入しないでください。</p>	<p>郵便往復はがき □□□□□□</p> <p>63 返信</p> <p>●代表者の ・郵便番号 ・ご住所 ・お名前</p>	<p>入場希望者数 (名)※1名または2名</p> <p>●代表者の ご住所 お名前(フリガナ) 年齢 電話番号</p> <p>■同伴者の ご住所 お名前(フリガナ) 年齢 電話番号</p>

応募に関するご注意

- ご応募は、お一人様1件のみ有効といたします。(重複応募は無効)
- 入場希望者数[1名または2名]を必ずご記入ください。
- 応募はがきには、代表者のご住所・お名前・年齢・電話番号と同伴者のご住所・お名前・年齢・電話番号を必ずご記入ください。
- 車いす席をご希望の方は、「車いす席希望」と明記ください。
- インターネット等での入場券の売買は固くお断りします。転売を目的とした応募であると判明した場合は、抽選対象外とします。
- 応募者多数の場合は抽選とし、結果通知を令和5年10月初旬に発送する予定です。
なお、10月末になっても通知が届かない場合は、竜洋なぎの木会館までお問合せください。
- 応募はがきに記載された個人情報は、本公演以外には使用いたしません。
- 当日、ご本人確認をさせていただく場合があります。
- 災害・悪天候・緊急事態宣言等により、公演を中止にする場合があります。
- 公演中止となった場合、ご応募の際の郵送料は返金いたしかねますので、予めご了承ください。
(中止の場合は磐田市民文化会館「かたりあ」のホームページに掲載いたします)